

士別市

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

地域の「子育て力」の底上げを目的として、食育（食を通しての健全育成）などを通じ、地域全体で子どもや子育て家庭を支援する活動を推進する。

結成 平成 17 年 10 月 4 日

隊員数 40 名

主な構成団体 食生活改善協議会、一般住民

隊員構成の傾向 士別市食生活改善協議会の構成員を中心としていることから、食育（食を通しての健全育成）に関わっている人が主となる。

活動実績

【日常活動】

- ・防犯協会と協力しながら 14 時～16 時の登下校時の子ども達への声かけ

【事業活動】

- ・平成 24 年 10 月 13 日「まなびとくらしのフェスティバル」 & 「しべつマルかじりフェア」に参加
士別市の大きなイベントである「まなびとくらしのフェスティバル」 & 「しべつマルかじりフェア」に参加し、親と子どもの料理体験と野菜の重量あてクイズを開催することにより、食育を通じた子育て支援を呼びかけ、「すきやき隊」のPRを行ってきた。

【全道一斉行動参加事業】

- 「まなびとくらしのフェスティバル」 & 「しべつマルかじりフェア」に参加

- ・実施期間 平成 24 年 10 月 13 日

- ・活動対象 士別市及び近隣町

子ども：80 名、父母等：55 名（入場者：1,000 名）

- ・参加隊員 隊員：13 名、イベントスタッフ：165 名

まなびとくらしのフェスティバル」 & 「しべつマルかじりフェア」に参加し、親と子どもの料理体験と野菜の重量あてクイズを開催することにより、食育を通じた子育て支援を呼びかける。

成果・課題など

○成果・効果など

日常活動による地域での声かけについては、防犯協会や各学校のPTAなどと共に呼びかけを行ってきている。

また、昨今言われている食の大切さを改めて認識し、食育を通じて子育てを支援していくという意識の醸成が図られた。

○課題、今後の展開など

活動の内容として、直接的な声かけなどにとどまらず、様々な社会活動が子育て支援に結びつくような展開を考えていきたい。

※ 問い合わせ先 士別市子ども・子育て応援室 主査（児童福祉） 0165-23-3121（内2139）

参考資料

活動の様子



名寄市

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

- ・地域ぐるみの子育て及び子育て支援
- ・安心・安全なまちづくり

結成 平成17年10月27日

隊員数 113 名

主な構成団体 ふれあう仲間会、民生・児童委員、保健推進委員

隊員構成の傾向 町内会、老人クラブ等を核とした地域の高齢者集団

活動実績

【日常活動】

- ・登下校時の子ども達の見守り、声掛け等
- ・児童公園の整備・清掃
- ・保育所との連携等

【事業活動】

- ・平成24年 5月 児童公園整備（花園公園）
- ・平成24年 6月 児童公園整備（17区公園）、各保育所運動会参加
- ・平成24年 8月 南保育所消防総合訓練参加
- ・平成24年12月 西・南・東 保育所クリスマス会参加
- ・平成24年 5月～12月 親子お出かけバスツアーへの参加

※年間を通じて、登下校時・放課後や保育所児童の外遊び・お散歩の際などの見守り



《親子お出かけバスツアーもちつきの様子》

成果・課題など

○成果・効果など

- ・豊かな経験に基づく子育てに関するノウハウの若い母親への伝授
- ・世代間交流の推進
- ・高齢隊員にとっての新たな生きがいの創出

○課題、今後の展開など

現在、市街地を中心とした限られた区域の協力を得て事業を実施しているため、より広範な地域に広げる必要がある。

また、現状は隊員には比較的時間に余裕のある高齢者が多いが、より広い年代層に協力を求めることも必要と思われる。

※ 問い合わせ先 名寄市こども未来課こども未来係 01654-3-2111(内3241)

鷹栖町

せわすき・せわやき隊 (すまやき隊)

目的

子どもたちを地域で見守り、地域で育てる環境を創るために、「せわすき・せわやき隊」を結成し、親子が安心して生活できるまちづくりを進める。

結成 平成17年10月1日

隊員数 42名

主な構成団体 子育てボランティア、民生委員・児童委員など

隊員構成の傾向 子育て経験者の主婦（中高年）、子育て支援センターを利用していた主婦（幼稚園、小学生の母親等）

活動実績

【日常活動】

- ・月～金曜日の午前中に子育て支援センターの活動、又は行事等に参加し、子どもたちの見守りや手助けをする。

【事業活動】

● 学習会

平成24年 4月26日 説明会、ディスカッション

平成24年11月22日 視察研修

● 行事

平成24年 5月30日 【チャリゲンデー（親子でキック）】

平成24年 7月21日 【夕涼み会】

平成24年 8月11日 【流しそうめん】

平成24年 9月20日 【音であそぶおんがく会】

その他【春、秋えんそく・クリスマス会・豆まき等】

● 講座

【子どもの食を考える】①～④

【保健師よりミニ情報】

【子育て講演会】

【手作り絵本講座】

・口腔内のケアについて

・わらべうたベビーマッサージ

・とうげい

・人形劇団「えりっこ」

ちよこっとうんどう会



流しそうめん



成果・課題など

○成果・効果など

子育て支援センターの活動や子ども行事に常時「せわすき・せわやき隊」のボランティアが参加することにより、兄弟姉妹での参加家族に手助けでき、喜ばれている。

また、活動や行事に参加し、顔を合わせることで、地域みんなで子どもを育てる空気が高まっている。

○課題、今後の展開など

子育て支援センターでのボランティアを中心に活動を継続して実施する。引き続き、ボランティア研修会などで各自の充実感を促し、「せわすき・せわやき隊」の底辺拡大に努め、より子育てのしやすい環境を目指していく。

※問い合わせ先 福祉課地域福祉係 0166-87-2112（内線503）

参考資料

○活動の様子



東神楽町

東神楽町すきやき隊 (せわすき・せわやき隊)

目的

子どもの登下校時の見守りや声かけや、子育て支援関係のイベント等に対する協力などのほか、本の読み聞かせや子どもとの遊びを通じ、異世代交流や子どもとのふれあいを深める。

結成 平成22年11月1日

隊員数 150 名

主な構成団体 子育てサークル、読み聞かせサークル、防犯・交通パトロール隊、子ども会連絡協議会、老人クラブ連合会、民生委員

隊員構成の傾向 民生委員・児童委員、老人クラブ、子ども会役員、地域ボランティアに熱心な方 など

活動実績

【日常活動】

- ・子育て家庭へのアドバイス
- ・毎月1～2回の絵本読み聞かせ
- ・登下校時の子ども達の見守り、声掛け など

【全道一斉行動参加事業】

○『昔遊び広場』の協力

- ・実施期間 平成24年11月23日
- ・活動対象 町内 117名
- ・参加隊員 40名



けん玉、パッチ、おはじき、お手玉、ベーゴマなど昔の遊びを子どもたちに教えたり、一緒に遊んだりして、子どもたちと楽しく交流を深めた。また、参加者全員が代わる代わる餅つきをするときのサポートを行い、異世代交流を通して地域のつながりを持つことができた。

成果・課題など

○成果・効果など

目新しい活動ではないが、全町的な活動への参加のほか、登下校時の子ども見守りや子育ての相談・アドバイスなど、それぞれの地域ごとに根付いた活動を進めることができた。

○課題、今後の展開など

地域ボランティアに熱心な方が活動を担っているため、すきやき隊としての目的は達成できていると考えられる。今後も活動を維持し地域のつながりを保てるようにしていきたい。

※ 問い合わせ先 東神楽町こども未来課 0166-83-5423

比布町

比布町民生委員協議会

結成 昭和61年4月1日	隊員数 14名
主な構成団体 比布町民生委員協議会	

活動内容

社会調査、相談、情報提供、連絡通報、生活支援など

成果・課題など

特になし

お問い合わせ先：比布町民生委員協議会 0166-85-4804

東川町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

地域全体で子どもや子育て家庭を支援する活動を推進するとともに、地域ぐるみの活動として定着することにより、「地域の子育て力」のパワーアップを図ることを目的とする。

結成 平成17年10月1日

隊員数 66名

主な構成団体 民生委員、赤十字奉仕団

隊員構成の傾向 民生委員・児童委員、赤十字奉仕団（子育て経験者・子育てボランティア）

活動実績

【日常活動】

毎月2回幼児センターの子育て支援センター事業に参加し、親子とのふれあいを通じ、子育て支援に関する実態把握に努めた。

【事業活動】 / 【全道一斉行動参加事業】

○子育て支援センターでのすきやき隊のPR及び声かけ・見守り

- ・活動対象 子ども：20名、父母等：20名
- ・参加隊員 隊員：20名

期間中、隊員が子育て支援センターの遊びの広場事業を通じて、すきやき隊のPR及び子育て支援に関する実態を把握し、地域において声かけ・見守りを行った。



成果・課題など

○成果・効果など

子育て支援センター事業、遊びの広場事業に参加する事により、地域の子どもや家庭と顔見知りになり、継続的な事業展開により信頼関係が少しずつ構築されてきている。

○課題、今後の展開など

隊員構成団体が民生委員と赤十字奉仕団であるため、各団体の事業の合間での隊としての活動のため、新たな隊員の確保と地域と協同し自立した活動が継続できるよう、「子育て」「子育て」を支える仕組みの定着とを図っていきます。

※ 問い合わせ先 東川町保健福祉課社会福祉室 0166-82-2111(内502)

南富良野町

南富良野町すきやき隊 (せわすき・せわやき隊)

目的

地域行動計画において明らかになったニーズを解決していくこと、また、住民ひとりひとりが子育てに関心を持ち、地域全体で子育て、子育てを支えていくことができるように事業展開を行う。

結成 平成17年11月1日

隊員数 45名

主な構成団体 ジャングルクラブ、民生児童委員、老人クラブ、赤十字奉仕団

隊員構成の傾向 老人クラブ、子育てサークル（子育て経験者・子育て中の母親）、赤十字奉仕団

活動実績

【事業活動】

○世代間交流事業

- ・実施期間 平成24年12月27日（木）
- ・活動対象 南富良野町 60名
- ・参加隊員 隊員：25名

すきやき隊の普及・啓発活動と異世代交流を目的として、臼と杵を用いて餅つきを実施しました。本事業を通して、すきやき隊の行動意識の高揚と活動啓発ができました。また、高齢者から杵つきの方法などが伝授され、普段交流が少ない方々と本事業を通して、親睦や交流の促進が図られました。



成果・課題など

○成果・効果など

異世代との交流を通して、地域のつながりを持つことができ、また、すきやき隊の構成員としての行動意識の高揚と普及啓発ができました。

また、餅つきを通して、高齢者から昔の生活スタイルや思い出話し聞くなど楽しく世代間交流ができました。

○課題、今後の展開など

すきやき隊を一部の団体に限定して活動している状況にあるため、今後は全町的に活動できるように取り組みに配慮していきます。

問い合わせ先：南富良野町保健福祉課社会福祉係 0167-52-2211

美深町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

児童健全育成、子育て支援など既存の活動団体・個人の活動を「すきやき隊」と位置付けし、全道的な運動への参画を進めていく。

結成 平成17年11月12日

隊員数 24名

主な構成団体 民生委員児童委員

隊員構成の傾向 子育てのボランティア活動をしている人（現在は民生委員児童委員だけだが、今後関係団体等に徐々に拡大したい）

活動実績

【日常活動】

- ・子育て家庭への目配り、助言、アドバイス
- ・学校との連携等

【事業活動】 / 【全道一斉行動参加事業】

○児童虐待防止関係等のチラシ配布行動

- ・実施期間 平成24年11月17日（日）
- ・活動対象 美深町内 一般住民等：約250名
- ・参加隊員 隊員（民生委員児童委員）：12名

美深町文化会館COM100において開催された「美深町住民自治福祉大会」（美深町自治会連合会・美深町社会福祉協議会共催）の会場入口において、児童虐待防止・および「すきやき隊」に関する啓発活動を行った。



成果・課題など

○成果・効果など

来場者（約250名参加）にチラシを配布したことで児童虐待防止意識の高揚と町内における虐待通報先の周知、さらに「すきやき隊」の運動のPRに効果があったと思われる。

また、参加した隊員（民生委員児童委員）にも活動経験として意義のあるものと思われる。

○課題、今後の展開など

現在は民生委員児童委員だけだが、既存の健全育成事業や子育て支援、パトロール活動、子ども110番の家など、子どもに関する様々なボランティア活動をしている関係団体・個人に働きかけ、「すきやき隊」としての組織拡大を図っていきたい。

※問い合わせ先 美深町住民生活課保健福祉グループ福祉係 01656-2-1683